

赤坂だより



発行者
東京都港区赤坂7-5-51
富山県赤坂会館 支配人 平澤 慶太郎
TEL 03-3586-0991 Fax 03-3584-6059

東京の夏を楽しむ・感じる・味わう

江戸文化の金魚やビアホールも 思い出の夏をエンジョイする！

富山から2時間余、富山県赤坂会館を拠点に夏の東京を楽しみませんか。

日本橋三井ホールでは、9月24日（日）まで江戸時代から夏の風物詩として、日本人に親しまれてきた“江戸・金魚の涼”をテーマに、金魚が庶民文化として根付き、金魚を鑑賞して涼をとっていた文化を現代に蘇らせ、海の金魚も泳ぐ“竜宮城”をコンセプトに、玉手箱をモチーフにした「タマテリュウム」が初登場、19時以降は、ドリンクを飲みながらライブも楽しめます。8000匹の金魚が乱舞する様は圧巻です。

ビアホールでは明治32年8月4日、日本に初めてビアホールが誕生、これを記念し8月4日はライオン全店で生ビールが半額で楽しめます。

一方東京タワーでは、9月3日（日）まで天の川イルミネーション～夜空に瞬く無数の星をLED電球で再現、幻想的な空間を楽しめます。また、スイーツ好きには、サンシャインシティプリンスHのメロンスイーツが2800円で食べ放題。各地の花火のほか、夕涼みを兼ね「日本橋とやま館」で富山の銘酒を試飲したりしませんか。

写真は
昨年の
金魚鉢



新幹線往復交通費と赤坂会館1泊朝食付セット

- * 26,400円～31,800円(2名1室)
- * 30,100円～33,900円(1名1室)
- * JR 北陸新幹線かがやき号利用
- * 3日前までにお申し込みください。
- * 列車が選べます

2泊3日プラン
もあります。



*お申込、詳しいお問い合わせは
エースJTB取り扱い店へどうぞ

全日空往復交通費と赤坂会館1泊朝食付セット

- * 26,000円～33,000円
- * 3日前までにお申し込みください。
- 10日前までにお申し込みがお得です。
- * フライトスケジュールが選べます
- * 1名様より出発OK

2泊3日プランも
あります。



*お申込は、当会館ホームページ・ビジネスパック
のご案内・ANA「旅作」をクリック願います。

赤坂会館との縁

一般財団法人日本航空機エンジン協会副代表理事 久郷達也さん



赤坂会館との縁は、かれこれ40年以上になる。高校まで富山市にいた私は、大学卒業後、霞が関の中央官庁に就職したが、当時昭和50年代は、今では想像できない、国鉄を含めた全交通機関のゼネストが時に起きた。それに備えて徒歩で職場まで通える「非常宿泊所」として、県の東京事務所に頼み込み、会館にお世話になったのが始まりである。当時は、朝、会館の食堂に行くと富山県庁の職員の方が大勢朝食を取っておられたと記憶している。が、その後、会館との縁は、ときに会食場所として利用することはあったものの、希薄になった。

縁の本格的復活はそれから30年後ぐらいになる。退官後、民間企業に就職していた私にとっては、知人との会食場所として、静かで故郷の味が楽しめる会館はうってつけの場所であった。富山県人であればすぐ分かる「五万石」や「延楽」の東京店は、私も相当利用させてもらったが、それらが次々ひっそりと閉店するにつれ、会館は私にとって「唯一頼れる場所」になっていったのである。

比較的頻りに会館を利用するようになって親しくなったのが、現在も活躍しておられる平澤支配人である。会食のため赴くたび、会食相手の到着を待ちながら世間話をしていると、会館を取り巻く状況が理解できた。航空便の発達により、昭和50年代と違い、県庁職員の東京出張も下手をすれば日帰りとなる中で、どう宿泊客を確保するか、その宿泊需要の減少を埋めるため宴会客をどう呼び集めるか、韓国からの宿泊客の泊まった翌日の部屋に充満するキムチの臭いにどう対処するか等々、ご苦労は、私も役人を卒業して厳しい民間の世界に生きていただけ

に、骨身にしみてよく分かった。自分なりにアドバースしたことも二度や三度ではない。

平澤さんと話していると「えらくマーケティングのセンスのある県庁のOBだな」と不思議に感じることがある。共済組合ご出身と聞いて納得できたが、この原稿が掲載される「赤坂だより」の発刊にしても、各種宿泊インターネットサイトへの登録、いきいき富山館との連携などにしても、平澤さんの時代に始まったものと理解している。こうした努力もあってか、最近では、毎年のキャッシュベースでは黒字になったと聞いている。

振り返ると、昭和から平成へ、その過程で日本経済は激変を経験し、バブルで浮かれたこともあれば「失われた20年」と言われる期間もあった。赤字垂れ流しの国に比べて厳しい財政規律を要求される地方は、この財政環境の激変に翻弄された。昭和50年代の東京には各県の宿泊所が結構あり、私も各地の郷土料理を味わったものだが、財政苦難の中でその数は減少していった。

他方、「地方創生」もあって、続々開設されているのが、各県の物産を紹介・販売する「アンテナショップ」である。ただ、地方が人を「お客さん」として引きつけようと思う場合、アンテナショップだけでは戦略として十分ではない。今どき、商品だけを買おうと思えば、ネットで買えば良いのであり、アンテナショップはそこに至る入り口としての意味しか無い。やはり、決め手は、目で見る観光、次に「味わう・体験する」観光であろう。このビジネスモデルで考えると、赤坂会館は、今以上に「味わう」観光の拠点となり得る潜在的可能性を秘めているが、更に一段高めて「体験する」要素をどこかに盛り込めないか。今東京の街を歩いていると、ロンドンやパリの街を歩いているのではないかと思うばかりに、様々な服装、肌の色をした外国人が目につく。こうした外国人観光客に富山県の味や自然、祭り、文化への関心を喚起してもらい富山に導いていくための、拠点としても活用できるのではないかと。

2020年の東京オリンピックは一つの大きなチャンスと言えよう。

富山県人である私としては、創意工夫に富む富山県の関係の方々の方々の斬新なアイデアを期待している。

都心で楽しむ 富山の料理

- | | |
|-------------------|-------------------------------|
| 和会席
先付け
お造り | お献立
稚鮎南蛮漬
鯉昆布締鮓
シロエビ |
| 煮物
焼物
凌ぎ | 白ダツ胡麻クリーム
庄川鮎塩焼
鱒寿司 |
| 酒肴
揚げ物
酢の物 | 鯛冷しゃぶ
白エビ揚げ
ホウボウ炙り酢 |
| 食事
水菓子 | 氷見うどん |
- こちらは月プランの例となっております。なお、仕入れの都合により内容が異なります。詳しくはご利用の際にお気軽にお問い合わせください。



写真は7200円のイメージです、コースは予約制となっております。

夏プラン6200円 月プラン7200円 花プラン8200円 (税金8%、サービス料10%が含まれております)

その他ご予算に応じて調整させていただきます。



懇親会は和・洋、2つのタイプからお選びいただけます。

春は滑川の蜆烏賊、富山湾だけの珍味シロエビ、夏は庄川、神通川の鮎の塩焼き、自身のキスや太刀魚など、秋は新湊産の

紅ズワイ蟹、ゲンゲ鍋 冬は魚の王様、寒ブリなどバラエティに富んだ豊富な味覚をお楽しみいただけます。

美術館・劇場情報

- * 国立新美術館 休火
ジヤコメッティ展～9月4日
- * 東京国立科学博物館
休月：深海2017
最深研究の生命と地球
7月11日～10月1日
- * 東京国立近代美術館
休月：MOMATコレクション～11月5日 日本の家
～10月29日 彫刻を作る・見る ～11月5日
- * 東京国立博物館 休月～8月27日
：日本タイ修好130周年「タイ～仏の国の輝き」
- * 国立西洋美術館休月～9月24日アルチンボルド展
- * 江戸東京博物館休月井伊直虎から直正へ～8月6日
- * 東京ステーションギャラリー幻の画家不染鉄展～8月27日
- * サントリー美術館休火8月1日～31日面白美術ワンダー
ラント 9月16日～狩野元信
- * 三菱一号館美術館休月～9月24日レオナルド×ミケラン
ジェロ 宿命の対決
- * 森美術館：サンシャワー展 ～10月23日
- * 森アーツセンターギャラリー少年ジャンプ展 ～10月15日
- * Bunkamuraザ・ミュージアム～会期中無休 ヘルギー奇
想の系譜、ホスからヤン・ファールまで ～9月24日
- * 永世文庫休月横山大観から梅原龍三郎～9月10日
- * 損保ジャパン東郷青児美術館休月～8月27日吉田博
展 生誕120年東郷青児展 8月28日～9月15日
- * 東京都庭園美術館休第2・4水休館中～11月17日
- * 松岡美術館～9月23日 休月：中国の工芸
- * 東京都美術館～10月9日休月 ホストン美術館の
至宝展
- * 根津美術館休月～9月3日 紙食を彩った大皿小皿
- * 出光美術館休月仏教美術入門 7月25日～9月3日
- * 三井記念美術館休月地獄絵ワンダーランド～9月3日
- * パナソニック汐留ミュージアム休月～10月1日
：深澤直人がデザインする生活の周囲展
- * 浮世絵太田記念美術館月休～8月27日月岡芳年
- * 東京都写真美術館～8月6日世界報道写真
- * 山種美術館月休 川端龍子超ど級の日本画
～8月20日
- * 五島美術館休月：～7月31日料紙のよそおい
8月26日～10月15日 大般若経と禅宗
- * 戸栗美術館～9月2日17世紀の古伊万里
- * 上野の森美術館8月4日～23日日本の自然を描く
8月17日～27日 歌川広重幕末、明治の浮世絵展
- * オペラアートシティギャラリー～9月3日荒木経惟 写狂
- * 歌舞伎座8月9日～27日刺青奇偶 中車、七之助
- * “ ” 9月1日～25日 彦山権現誓助剱 染五郎
- * 国立劇場9月2～18日文楽公演 生写朝顔話
9月2～18日 文楽公演 玉藻前囃袂
- * 新橋演舞場 8月1日～27日 ミュージカルにんじん
8月12日～18日 喜撰・棒しばり板東三津五郎



イベント・催し物・コンサート 8月～9月

- 7月24～9月18日ガーデニングトライアル日比谷公園
- 8月5～6日 ラテンアメリカフェス 日比谷公園
- 8月5～6日 癒しフェア真夏のデザインフェスティックサイト
- 8月18～20日国際鉄道模型コンベンション ”
- 8月26日浅草サンバカーニバル 浅草
- 8月29～31日外食ビジネスウィーク ビックサイト
- ～8月31日大江戸金魚まつり すみだ水族館
- 8月30～9月2日ギフトショー ビックサイト
- 9月6日～8日インターナショナルギフトショー ”
- 9月11～13日スパウェルネス ”
- 9月29～1日全日本模型ホビーショー ビックサイト
- 9月1～10日日比谷アウトバーフェス 日比谷公園
- 9月23・24日日韓交流おまつり 日比谷公園
- 9月30～1日フリッツピンフェス 日比谷公園
- ～10月1日花火アクアリウム アクアパーク品川
- 10月7～8 鉄道フェスタ 日比谷公園
- 10月21～29日ガーデニングショー ”



写真はアクアパーク品川のアクアリウム

夏だ、花火だ、関東近郊の花火大会！



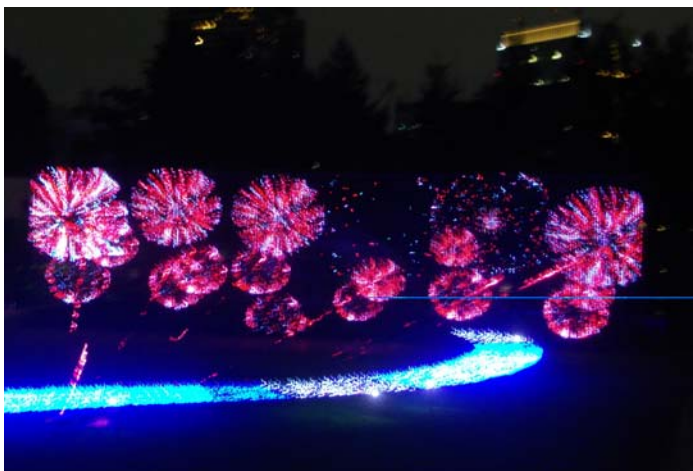
1733年（享保18年）の江戸中期に両国川開きに始まった隅田川花火大会。各地で夏の風物詩である花火大会が繰り広げられます。

夏の夜空を彩る豪快な、あるいは繊細な花火を楽しみませんか。（打ち上げ予定と前年人出）

7月29日 隅田川花火	2万発	95万人
8月1日 江東区	4千発	35万人
8月5日 江戸川区	1万4千発	90万人
8月5日 板橋区	1万2千発	52万人
8月5日 厚木鮎まつり	1万発	53万人
8月19日多摩川	6千発	19万人
8月20日 神宮外苑	1万2千発	100万人
8月23日 相模原市	8千発	39万人
8月24日 調布市	8千発	35万人

東京ミッドタウンに「光の花火」が出現

今年も“日本の夏の涼を五感で愉しむ”をテーマに花火、足水、風鈴といった日本の夏の風物詩を感じさせる演出を用意、色鮮やかな光の花火と清涼感あふれる光の清流と2つのイルミネーションが芝生広場に。特に今年はミッドタウン開業10周年を記念し前半と後半に分け演出を違わせるほか、8月10日～13日は本物の仕掛け花火も登城します。時間は18:30～23:00、8月31日まで開催。



「高岡の日」が都内で開催される



去る6月30日（金）のプレミアムフライデーに、都内虎の門ヒルズアトリウムで開催された。

「ものづくりの粋と祭りの華が出会う街」として「高岡の職人に会おう。」「高岡のものづくりを体験しよう。」をテーマにPRイベントが開かれた。

ものづくり体験では、鋳物でぐい呑みを作ったり、錫板に刻印等をつかいイラストを描いたりして楽しむコーナーや、高岡の伝統を生かした銅器の数々などが並べられたほか、滝田洋二郎監督の映像も放映され、多くの人を訪れた。

富山ファン倶楽部の集い盛大に開催



第22回とやまファン倶楽部会員交流会が7月19日（水）平河町の都市センターホテルで会員160余名が参加し、盛大に開催された。

初めに発起人を代表して（株）桑山代表の桑山征洋氏が挨拶、次に石井富山県知事（人づくり財団理事長）が「新幹線効果もあり、富山県へ訪れる人が3倍に、移住する方が500人を超え、中でも若い人が増えたことは素晴らしい。県民の真面目で進取の気質も広がっている。」と紹介した。県選出の国会議員を代表して、宮腰議員が挨拶、川田忠樹相談役の発声で乾杯した。

参加者は、富山の地酒やますの寿司、名産のかまぼこやシロエビのかき揚げなど郷土料理を堪能し、富山の魅力について語りあった。

新入会員の紹介があり、終わりに稗苗県議会議長の「がんばろう」の三唱で、参加者は名残り尽きないひと時を楽しんだ。

富山の夏は祭りを楽しもう！



八尾おわら風の盆やむぎや節など魅力満載

標高2400mの立山では平均気温は20度位。下界の暑さを忘れ快適な散策や夜空の星座を眺めてみてはいかがでしょうか。他方宇奈月のトロッコ電車では溪流の涼しさが感じられ、爽やかな風の息吹きが感じられます。

また、8月、9月は富山を代表する祭りの数々がオンパレードです。8月1日～7日まで開催の高岡七夕祭り、8月4日～6日までは富山城址公園の富山祭り、8月4日～6日の魚津のたてもんに代表されるじゃんこい祭り、9月1日～3日までは全国的にも人気が高い八尾のおわら風の盆、9月6日～18日までの城端むぎや祭りなど多くの祭りが楽しめます。

あとがき

今年は例年になく暑い日が続く、富山では7月11日に全国最高気温の37.3度を記録、東京では雨不足の状態が続く、九州では集中豪雨で甚大な被害も続出している。自然だけは人類の英知も及ばないものか。